保健理療理論（基礎保健理療）シラバス

（本科・専攻科保健理療科３年次に履修）

【授業目標】

　東洋医学の概念、あん摩マッサージ指圧施術の意義及び治効理論について理解し、施術を効果的に行う能力と態度を養う。

【授業の概容】

保健理療施術の基礎理論や治療的・予防的効果が、どのような生体反応を経てもたらされるかを学習し、それを施術に応用する力を養う。

◇使用教科書（出版社）：「基礎保健理療Ⅱ（保健理療理論）改訂版」（日本ライトハウス）

◇総時間：70時間（２単位）

◇学習内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 | 備考 |
| ４ | あん摩マッサージ指圧の意義、あん摩の意義と沿革・基本手技・生体に対する作用 | 古法あん摩（江戸時代のあん摩）についても学習する。 |
| ５ |
| ６ | マッサージの意義と沿革・基本手技・生体に対する作用 |  |
| ７ | 指圧の意義と沿革・基本手技・生体に対する作用 |  |
| ９ | あん摩マッサージ指圧に関連するその他の治療法、あん摩マッサージ指圧の臨床応用 |  |
| １０ | あん摩マッサージ指圧施術におけるリスク管理、あん摩マッサージ指圧の基礎理論 |  |
| １１ | あん摩マッサージ指圧の治効理論 |  |
| １２ | 関連学説 |  |
| １ | 総復習 | 国家試験の過去問を中心に復習する。 |
| ２ |